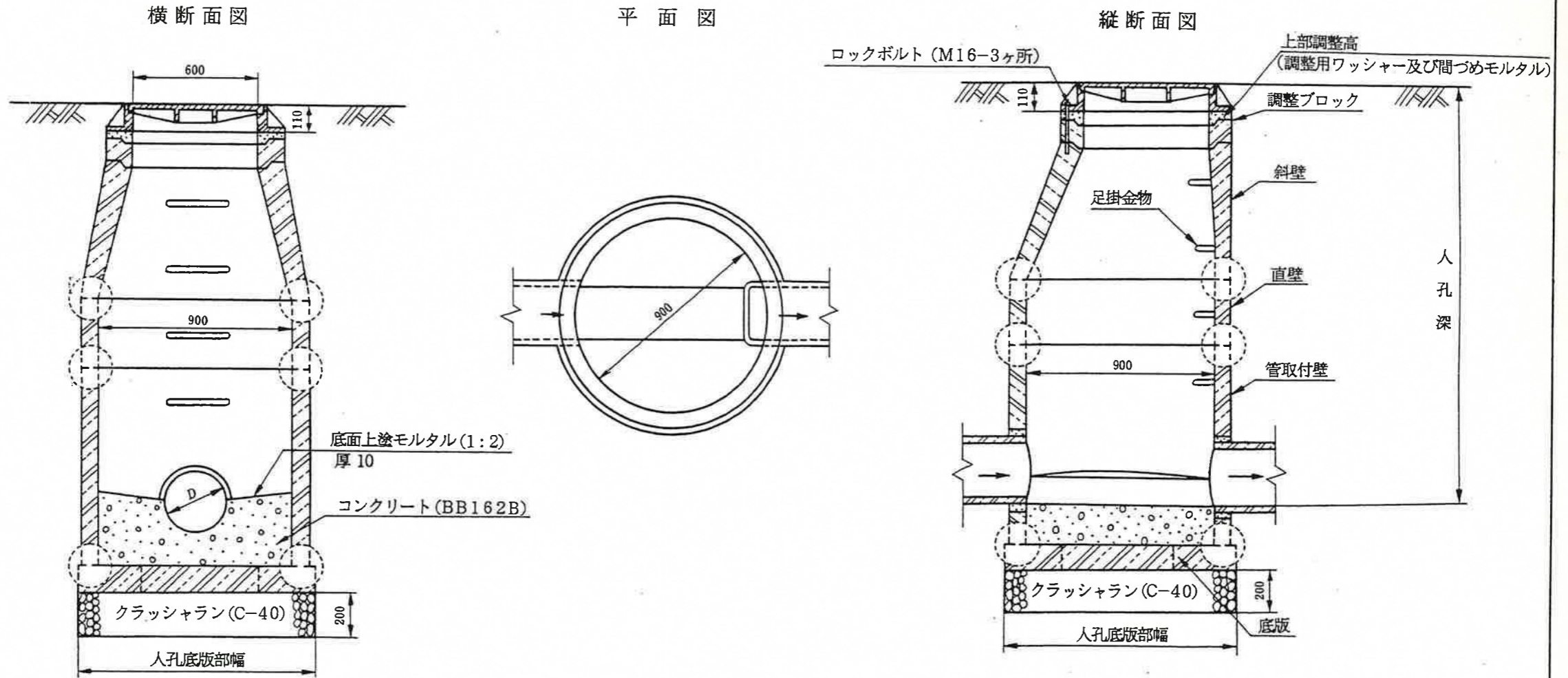


組立円形人孔（内径90cm）構造図



- 注
1. 上部調整高は、調整ブロックで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、調整用ワッシャー等により調整を行う。
 2. 調整ブロックの両端面、並びにこれと接合する側壁の上端部の形状及び寸法については組立人孔側塊上部継手及び調整ブロックの形状と寸法の許容差（頁 81 参照）によるが、本図の継手部の形状及び寸法については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
 3. 底版の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
なお、管取付壁（底版付）を使用する場合のインバートは、現場打、工場製品のいずれでもよい。
 4. 足掛金物の取付位置は、必要に応じて位置を変更することができる。